

1 申請団体数

1 団体

2 指定管理候補者

大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター運営事業体

3 点数内訳

(1) 点数の内訳

評価方針	配点	得点
平等利用が確保されるよう適切な管理を行うための方策	4点	4点
施設の効用を最大限発揮するための方策	30点	24.4点
適正な管理業務の遂行をはかることができる能力及び財政基盤に関する事項	6点	5.8点
管理に係る経費の縮減に関する方策	50点	50点
その他管理に際して必要な事項	10点	4.6点
計	100点	88.8点

(2) 委員別の点数

評価方針	配点	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E
平等利用が確保されるよう適切な管理を行うための方策	4点	4点	4点	4点	4点	4点
施設の効用を最大限発揮するための方策	30点	20点	27点	27点	23点	25点
適正な管理業務の遂行をはかることができる能力及び財政基盤に関する事項	6点	6点	5点	6点	6点	6点
管理に係る経費の縮減に関する方策	50点	50点	50点	50点	50点	50点
その他管理に際して必要な事項	10点	5点	5点	5点	5点	3点
計	100点	85点	91点	92点	88点	88点

注：委員の並びは、府ホームページに掲載した選定委員会委員の並びではありません。

得点は、評価方針ごとに、各委員の点数の平均を算出し、それらを合計しています。

4 選定委員会意見

- ・視聴覚障がい者支援の中核施設として、具体的な事業計画が定められており、今後5年間、安定した管理運営が期待できる。
- ・3事業者それぞれが専門性や強みを活かせる運営体制となっている。
- ・障がい者社会モデルでとらえて、インクルーシブ社会の実現にむけた事業や取組、情報発信についても検討・実施に努められたい。
- ・当施設の存在を広く府民に周知していくためにも、府民やNPO、企業、大学などとの協働をさらに進めるよう努められたい。
- ・障がい者福祉の理解が進むよう、裾野が広がるよう努められたい。
- ・近年の人件費の値上げをふまえて、収支計画の達成は困難と判断されるため、他の経費削減等に努められたい。
- ・平日17時30分以降や土曜日の警備体制について、管理責任の範囲が不明確であるため、改善に努められたい。
- ・障がい者ICTサポートについて、今後、ニーズが出てきた場合は、講習会の対象や内容について検討願う。